



佐仁っ子



ふ化した直後のオオゴマダラ

佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和3年5月28日発行

※ この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』より発信中です。どうぞ御覧ください。



気付き、考え、行動できる(主体性)児童の育成をめざして……

校長 上村 江里香

梅雨の晴れ間に、学校周辺の山々からは小鳥たちのさえずりがよく聞かれるようになりました。様々な小鳥たちがさえずり、心が癒やされる毎日です。

さて、新型コロナウイルス感染警戒レベルが最大級の5に引き上げられ、学校でも様々な防止策を講じているところです(詳しくは、学校便りの裏面をご参照ください)。

先日、職員から次の話を聞きました。昼休みに児童が鬼ごっこ遊びをしているときのことで。「先生、バトンを貸してください。」と……? 「何に使うの」と尋ねると「鬼ごっこでタッチしないといけなけれど、ソーシャルディスタンスだからバトンでタッチするの」と答えたのです。職員も児童の考えに感心したと言っていました。

自主性や主体性のある児童を育成するということがよく言われます。「自主性」とは、自らが率先して行動することです。一度言われたり教えられたりしたことを他人から言われる前に、率先して行動できるという意味合いがあります。「主体性」とは、自分で考え、判断して行動することです。つまり、自主性と主体性の決定的な違いは、「やるべきことを決めるのが自分の外か内か」という部分なのです。児童は、ソーシャルディスタンスを守りながら、楽しく遊ぶにはどうすれば良いかと、考え行動できたのです。まさしくこれが、気付き、考え、行動する主体的児童なのです。このような行動をできる児童を嬉しく思いました。21世紀の多様化・国際化する社会を生き抜くためにも、学校や家庭や地域であらゆる体験活動を行うことによって、育っていく力だと思えます。

まだまだコロナウイルスによる対応は続きますが、本格的な雨期のシーズンを前に、今後も健康管理に留意しながら、子供たちにとって充実した日々を過ごせるよう努力を重ねていきたいと思えます。引き続き、保護者のみなさまや地域のみなさまの御支援と御協力をよろしくお願いいたします。



【オオゴマダラを観察する佐仁っ子】



今月の新聞掲載

5月20日(木) 南海日日新聞3面

3年 〇〇〇〇さん(作文掲載第1号)
「心を一つに」

5年 〇〇〇〇さん(作文掲載第2号)
「みんなの思いをつむいでいきたいな」

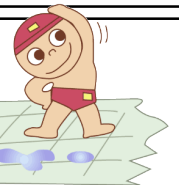
5月20日(木) 奄美新聞3面

2年 〇〇〇〇さん(作文掲載第3号)
「シマグチの時間、たのしいよ」

3年 〇〇〇〇さん(作文掲載第4号)
「ちょうがいっぱい」

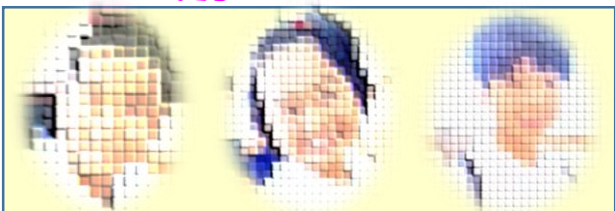


6月の学校行事予定



- 1日(火) 歯と口の健康週間(～8日)
- 2日(水) 第2回水泳学習(太陽が丘へ)
- 9日(水) 3校合同研修会(4時間授業)
- 10日(木) スクールカウンセラー来校
- 11日(金) 校内読書週間(～25日)、第3回水泳学習(太陽が丘へ)
第1回校区活性化委員会(19:00～佐仁小学校体育館)
- 12日(土) 土曜授業参観(親子読書会読み聞かせ)
授業参観(1校時)、全国歯磨き大会(2校時)、
親子読書会(3校時)、家庭教育学級開級式
- 14日(月) 笠利地区複式指導法研修会(本校にて)
- 16日(水) 家庭学習・生活リズム強調週間(～24日)
耳鼻科検診
- 22日(火) 老人クラブとの交流学習
第4回水泳学習(太陽が丘へ)
- 25日(金) 親子海遊び(13:30～)
- 28日(月) 眼科検診
- 29日(火) 第5回水泳学習(太陽が丘へ：最終)

今月のスマイルさん





体力づくりの成果はいかに～結果を生かした今後の取組～

5月7日(金)に、体力・運動能力調査を行いました。

子供たちは、日頃の体力づくりの成果を発揮しようと、各種目に精一杯挑みました。その結果、今年度の子供たちの体力や運動能力の状況が大まかに分かってきましたので、平均的に成果が見られた種目ともう一步だった種目について紹介します。

【成果が表れていた種目】

- 50m走(走力)
- 長座体前屈(柔軟性)

【もう一步だった種目】

- 上体起こし(筋持久力)
- 反復横跳び(素早い動き)

成果が表れていた2種目のうち、50m走は、速く走る能力を測定する種目です。走力は全ての運動の基礎であり、よく運動する子供ほど走力は高いものです。毎朝校庭を走ったり、昼休みに外で元気に遊んだりする運動習慣が、好成績につながったと考えられます。また、長座体前屈は体の柔らかさを測定する種目です。本校では、一昨年度から、体育の時間を中心にストレッチ運動を取り入れてきました。その積み重ねの成果であると考えられます。一般的に体が柔らかい人は大きなけがをしにくいと言われますが、それは大人にも当てはまるそうです。家庭でも、親子でストレッチ運動に取り組んでみましょう。

もう一步だった2種目のうち、上体起こしは、筋肉の持久力を測定する種目です。同じ運動を長く続けることができる筋力が十分ではないと言えます。また、反復横跳びは素早い動きができるかどうかを測定する種目です。素早く筋肉を動かすための神経を鍛えることが必要だと言えます。

もう一步だった筋肉の持久力と素早く筋肉を動かすための神経を鍛えるために、学校では体育の授業や仲良し体育を中心に、「体の動きを高める運動」や「多様な動きをつくる運動」を取り入れていきます。家庭では、「これならできる!『プラス5分運動』」に取り組んでみましょう。

※ 「これならできる!『プラス5分運動』」は、「今月のとじ込み文書」としてとじ込んであります。ぜひ参考にしてください。



【体力・運動能力調査に挑む佐仁っ子】



緊急時に備えて～保護者引き渡し訓練～

学校は、安全な場所です。そうなるように、日頃から全職員で安全を担保する努力をしています。しかしながら、自然災害や不審者事案の発生など、学校から保護者のみなさんに子供たちを引き渡すことでしか、安全を確保できない場合があります。そんな緊急事態を想定して、5月8日(土)に「緊急時保護者引き渡し訓練」を行いました。今回は、事前に周知したため、スムーズに行えましたが、緊急事態は予告なしにやってきます。そこで、もう一度緊急時の対応についておさらいしておきましょう。



【緊急時保護者引き渡し訓練の様子】

- 1 緊急事態発生により、保護者引き渡しが必要と判断されると……。
- 2 担任から長子保護者に緊急連絡を入れます(緊急連絡網は使用しません)。
 - ※ 緊急連絡先が変更になった場合は、その都度変更後の連絡先を担任に伝えてください。
- 3 緊急連絡を受けたら、速やかに指定された場所に迎えに来てください。

「備えあれば憂いなし」です。各家庭では、学校が休みのときに緊急事態が起こったら、家族でどのように連絡を取り合うか、どこに逃げるかなど、様々な場合を想定しながら話し合ってみてください。



コロナ禍における「新しい学校生活様式」について

保健便りでもお知らせしていますが、奄美大島におけるコロナ警戒レベルは、最も高いレベル5となっています。学校では、警戒レベルに合わせた対策を次のように定めています。

低

高

【警戒レベル1～2の時】

- 手洗い・うがいの励行
- 室内でのマスクの着用
- 教室の換気
- 毎朝の体温測定（チェック表の提出なし）

【警戒レベル3の時】

- レベル1～2の時の対策
- 体温測定とチェック表提出
- 体育の授業や昼休み、放課後におけるマスク着用の有無について、きまりを定める。

【警戒レベル4～5の時】

- レベル1～2の時の対策
- 登校時、下校時に玄関前で消毒（ウイルスを持ち込まない、持ち帰らない）
- 給食時、「黙食」の徹底（ソーシャルディスタンスの確保）
- 大声を出さない
- 校内消毒の徹底（トイレ、手洗い場、手すり等）

「きまりを定める」とは

マスクを着用する必要があるかどうかを、飛沫を浴びる可能性が有るか無いかで判断するという事です。例えば、

- **体育の授業の準備運動**では……。
 - 号令に答える掛け声を出さなければソーシャルディスタンスが確保されているため、マスク着用はしない。
- 放課後に集まって行う「**ごっこ遊び**」では……。
 - 飛沫が飛ぶ恐れがある場合は、マスクを着用するように指導する（子供たちが場面に応じて考え、判断する）。



昼休みや放課後の遊びでマスクを着用すべきかどうかを子供に判断させるのは、マスク着用の意味を考えさせるためです。ただし、マスク着用時は熱中症のリスクも高まります。そこで、放課後の遊びには、水筒を持たせてください。



これからよろしくお願いいたします

5月8日(土)に今年度1回目の「今月のシマグチ」を行いました。テーマは、シマグチによるあいさつや校内放送の内容や意味、言い方の三つを知ることでした。実際に校内放送を担当する3～6年生は真剣そのもの。言い方や意味を理解し、自分のものにできるといいですね。



なお、今年度から健康観察時の応答と給食の「ごちそうさま」の言い方を次のように変えました。

- 元気です→「**きゃあやしま ありょうた**」
- ごちそうさまでした→「**まか ありょうた**」

1か月がたち、随分と慣れてきました。



佐仁小学校からのお知らせとお願い

学びの様子をぜひ御覧ください

6月12日(土)に、下記の日程で土曜授業参観を行います。どなたでも参観できますので、ぜひこの機会に佐仁小学校にお越しください(詳しくは、とじ込み文書を御覧ください)。

記

- 1 時 間 8:55～9:35(1校時)
- 2 学習内容 とじ込み文書で御確認ください。

※ マスクを着用しての参観に御協力ください。

老人クラブとのグラウンドゴルフ大会

6月22日(火)に、老人クラブとの交流学習会を計画しています。活動内容は「グラウンドゴルフフリー」です。昨年度は11月に実施し、とても盛り上がりました。主なルールは下記のとおりです。詳しくは、とじ込み文書で御確認ください。

記

- 一つのボールをチームで交代しながら打つ(1打目は必ず小学生が打つ)。
- スティックとボールは、準備したものを使う。
- 5ホールの合計打数で競う。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止する場合もあります。



「海遊び」について

悪天候のため実施できなかった「海遊び」を下記のとおり延期して実施します。

記

- 1 日 時 6月25日(金) 13:30～15:30
- 2 場 所 楠野方面の海岸
- 3 参加者 児童、職員、保護者の方々、校区の方々
- 4 集 合 奥戸の町営住宅前(現地集合)

※ マスクを着用しての参加に御協力ください。



「ちがい」を分かり合い認め合う佐仁っ子に～校内人権週間～

5月6日(木)から5月14日(金)は「校内人権週間」でした。「自分も大事、他の人も大事」のスローガンのもと、人権集会や標語づくり、人権教室を行い、お互いを分かり合い、認め合う心について学び合いました。

【1年 〇〇〇〇】
なかまとげんきに
あそびたい

【2年 〇〇〇〇】
たすけあう
思いやりの心で
相手も自分もいい気もち

【3年 〇〇〇〇】
さにっ子は
やさしいあいさつ
すてきだね

【3年 〇〇〇〇】
使おうよ
「まほうの言葉」
みんなでね

【3年 〇〇〇〇】
広げよう
みんなのえがお
あいさつで

【3年 〇〇〇〇】
しっかりと
毎日やろう
あいさつを

【5年 〇〇〇〇】
いじめはね
お互いの心に
雨がふる

【5年 〇〇〇〇】
「ごめんね」の言葉かけ
みんなの心が
うれしくなる

【6年 〇〇〇〇】
けんかやいじめはだめ！
ふわふわ言葉で
みんな仲良し

人権教室特集



5月12日(水)に人権教室を行いました。子供たちは、DVD視聴後の感想共有を通して、自分と違うからといって相手を差別してはならないということや、自分のよさに自信をもって、自分にできることを頑張ることが大切だということに気付きました。これからも、互いに分かり合い、認め合う佐仁っ子を育てるため、年間を通した人権教育に取り組んでいきます。



【人権教室の様子】



水泳学習が始まりました

老朽化が進んでいた本校のプールは、本年度から使用不可となりました。そこで、太陽が丘のプールで水泳学習を行うことになりました。

太陽が丘で実施する初めての水泳学習を5月26日(水)に行いました。着替えを済ませた子供たちは「寒い」と口々に話していました。屋外プールであれば泳げないほどの気温でしたが、太陽が丘のプールは屋根付きの温水プール。とても快適に泳ぐことができました。太陽が丘での水泳学習は笠利地区の小・中学校が合同で使用するため、昨年度までに比べて回数は減りました。また、これまで使用していたプールを使えないことに寂しさも感じます。しかし、水泳学習をできることにまずは感謝したいものです。そして、できる限り子供たちの泳力を高めていきたいと思います。



校区活性化委員会を行います

児童数減少に歯止めをかけ、佐仁校区を活性化することを目的とした佐仁校区校区活性化委員会を、6月11日(金)の19:00から佐仁小学校体育館で行います。今回のテーマは、NPO法人と連携した空き家対策です。そのための取組や役割分担について知恵を出し合い、佐仁小学校の児童数増加につなげていければいいですね。活性化委員のみなさまには、案内状を送付しますので、詳細は案内状で御確認ください。御多用とは存じますが出席のほど、よろしくお願いいたします。

今月のとし込み文書

今月のとし込み文書は、次の5通です。御確認ください。

- ① 土曜授業参観について(御案内)
- ② 今月の新聞掲載作文(表裏2枚)
- ③ これならできる! 「プラス5分運動」
- ④ 第1回老人クラブとの交流について(御案内)
- ⑤ 第1回校区活性化委員会の御案内(委員のみ)

